

【教科】 【科目】	【国語】【文学国語】	3年	2単位	教科書	文学国語 (第一学習社)	副教材等	速読トレーニング (数研出版)	履修対象・ 使用教室 等	フロンティア文系選択 (特別2)
教科・ 科目 の 目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。								
評価 の 観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。		「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。			言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。			
評価 方法	＊単元などの授業内容のまとめごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、【A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況】とする。 ＊単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総合的な評価を行ったものを「5段階の評定」とする。								
評価 資料・ 評価 比重 (100点換算)	評価資料等		予定回数・内容等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	単元テスト・確認テスト		5回【単元のまとめ】・随時			20%	70%	10%	
	学習プリント		授業時			30%	40%	30%	
	速読トレーニング		授業時			40%	10%	50%	
	【観点別配分％】		【3観点の比重を％で示しています】						
月進行 【計画】	【単元名】 学習項目名	配当 時間 【計画】	学習内容・目標（到達点） など			主な評価資料		評価の重み付け【◎○】	
								知・技	思・判・表
									態度
4 5	棒（安部公房）	15	・超現実的な変身と対話にこめられた寓意について把握し、小説が提起する問題について考察する。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。 ・文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。			単元テスト	○	◎	
						学習プリント	◎	○	
						速読トレーニング	○		◎
6 7	骰子の七の目（恩田陸）	10	・「私」によって語られる作中世界の異常さを意識しながら、小説の批判精神を読み取る。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 ・文学的な文章における文体的特徴や表現の技法を理解する。			単元テスト	○	◎	
						学習プリント	◎	○	
						速読トレーニング	○		◎
8 9	夏の花（原民喜）	10	・「私」の移動とともに場面が変わる文章展開を把握し、各場面における「私」の心情を読み取る。 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。 ・作品に関連する事項について調べ、その成果を文章にまとめたり発表したりする方法を学ぶ。			単元テスト	○	◎	
						学習プリント	◎	○	
						速読トレーニング	○		◎
10 11	舞姫（森鷗外）	15	・文体や表現の特徴を意識しながら読み、豊太郎によって語られる内容を多角的に解釈する。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 ・文体や表現に注意しながら登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉える。			単元テスト	○	◎	
						学習プリント	◎	○	
						速読トレーニング	○		◎
12 1	わからないからおもしろい（木内昇）	10	・「わからない」ことに対する青年と筆者の考えの差を通して、筆者や職業人の仕事に対する思いを理解する。 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 ・「わからない」ことに対する筆者と青年の考えを整理し、自分がどちらに共感するかについて、考えをまとめる。			単元テスト	○	◎	
		</							